

平成 19 年度障害者自立支援調査研究プロジェクト 事業実施報告概要

事業名	発達障害のある子を持つ家族への子育て支援事業
事業目的	<p>発達障害では障害と未熟が同居する。見極めは難しいが未熟部分は成長しうる。発達障害児では社会性の問題が指摘される。事業目的の第一は、発達障害児における社会性の発達状態と課題を知ることである。第二は家族、特に母親のメンタルヘルスの状態を明確にすることである。発達障害児は虐待を受けやすいとされる。しかし親のメンタルヘルスへの社会的な関心は薄い。調査をもとに、社会性を伸ばし適応を向上させるための方法とそれに関する冊子と映像教材を作成した。</p>
事業概要	<p>1. 調査とデータ分析：①発達障害児を対象とし、社会性の発達や不適応の実像を知るため、インタビューを行い、結果を分析した。 ②親のメンタルヘルス状態や、求められている社会的支援の内容を知るため、質問紙調査を行い、結果を分析した。</p> <p>2. 冊子と映像教材の作成：上記のインタビューや研究結果をもとに、社会性を伸ばすための具体的な支援の方法を含めて、発達障害のある子を育てるときの基本的な考え方について、映像教材と冊子にまとめた。</p>
事業実施結果及び効果	<p>冊子と映像教材を、全国の児童相談所や保健所、およそ700箇所に無料で配布する。そのことにより、発達障害のある子を持つ家族を支援するときの基本的な考え方や、具体的な支援の仕方について、よりわかりやすく伝えることができると考えている。その中で、家族ひとりひとりが、前向きな考え方で、子どもの可能性を信じて、関わり、育て、実際に社会の中で、生き生きと暮らしている本人や家族がいることが伝わり、結果として、保護者のメンタルヘルスにより影響を与えることができる、と考えている。</p>
事業主体	<p>〒115-0044 東京都北区赤羽南2-10-20 (社)発達協会 Tel 03-3903-3800 Fax 03-3903-3836</p>